



No.85

やわらぎつうしん

特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 2023年7月25日発行

ケア・センターやわらぎ 令和4年度 事業報告・決算報告

1. はじめに（令和4年度を振り返って）

令和2年度、3年度の2年間は、コロナ禍の猛威により思うような取り組みが出来ない状況が続いていました。それでも高いリスクがあるお年寄りや障害を持つ方々へのサービス提供は、細心の注意と予防を駆使して取り組んできたことが学びになり新しい取り組みにつながりました。

令和4年度は、コロナ禍2年間の学びを受けて「よいサービス提供はどのようなことか？」との問いに繋がり、「グッド・ケア・アシスタント・チーム=GCAAT（通称ジーキャット）」を立ち上げました。また、ISO勉強会を強化し、サービスマネジメントシステムの再学習を始めました。これらの取り組みが職員教育につながり、勉強会などの仕組み化等について、特に管理職には意識されてきたと実感しています。

また、東京学芸大学との共同研究事業「探究学習に関する実践型研修と研修プログラムの開発」の契約締結を行い、社会貢献への積極的な行動を起しました。

やわらぎは36年前、にんじんは26年前の設立以来「よい仲間とよい仕事」「介護はプロに、家族は愛を」この2つをスローガンに掲げて、今日まで進んでまいりました。このスローガンの具体化を図るために、サービスの可視化、ISO9001の取得継続を柱に今後も前に進んでいきます。

毎年続けている主だった人材育成事業、地域貢献事業は以下のとおりです。

- ①初任者研修は年間6回開催を24年間継続
- ②実務者研修は年間1回開催を4年間継続
- ③ISO9001の定期審査年間2回の実施を22年間継続
- ④コロナ禍で中止していた「やわらぎ・にんじん実践報告会」は、令和4年11月に実施しました。
- ⑤ICT促進事業は、通所介護や訪問介護にも取り入れ、施設同様の業務の効率化がなされています。
- ⑥認知症予防だんだんダンスは9年目にはいり継続
- ⑦児童虐待予防推進事業は8年目にはいり継続
- ⑧企業研修の受け入れは5年目にはいり継続

※ISOに規定されている学習会、勉強会など実施していますが記載は省略します。

2. 事業所別報告概要

- (1) 「やわらぎ立川」は、「地域に根差した頼りになる施設づくり」を目指し、訪問介護と通所介護の2事業を行っています。令和4年度通所介護では、利用者主体を基本に生きがいを共に見つけ一人ひとりが主役になれるお手伝いをしています。「やわらぎ 大好き！」の声やご家族様からの「ありがたい！」と感謝の言葉を多く頂きました。ZOOM配信やケアパレットの導入などICTの活用が始まり業務改善に繋がっています。これからも、当たり前のように感染対策を行いながら、皆様を笑顔でお迎えし元気になる『やわらぎ立川!』を目指します。
- (2) 「やわらぎ国分寺」は、居宅介護事業・訪問介護事業・認知症対応型通所介護事業の3事業に加え、シルバーピアの委託管理業務を行っています。
今年度は居宅・訪問・通所とも「どんなケースも断らない」ことをモットーに重度の認知症やターミナル、虐待ケースなどを積極的に引き受けさせていただきました。
対応力の高さと、地域での長年にわたる実績をもとに信頼を得ることが出来ています。
令和5年度においては、地域との信頼関係の維持に加え、開かれた事業所として認知症相談、家族交流会などを行っていく予定です。
- (3) 「やわらぎ西立川」は、立川市の昭和記念公園の南側、自然豊かで見晴らしの良い場所に位置しています。ベランダからは富士山や昭和記念公園の花火大会などを見ることができます。利用者の皆様と共に移りゆく季節を感じながら過ごすことのできる良い施設です。
感染が拡大している時期は、利用控えも見られましたが、感染予防対策を徹底し、ご利用者様のニーズに柔軟に対応いたしました。3事業が一体となっている強みを生かし、各サービスの職員で助け合い、連携を強化しました。地域交流については、新型コロナウイルス感染予防の為、ボランティア交流、倶楽部活動は制限いたしました。相談窓口は開放し、地域にとって頼りになる福祉拠点を目指しました。

3. 決算報告書(抜粋)(自:令和4年4月1日 至:令和5年3月31日)

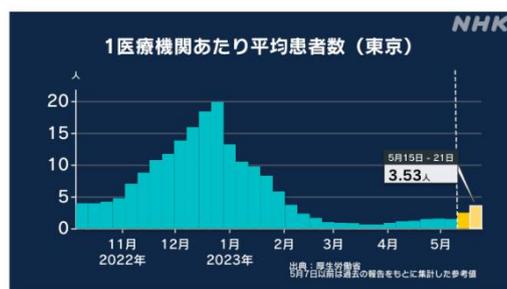
単位(円)

収益		費用	
事業収益	466,688,276	事業費	451,078,388
介護保険事業収益	377,573,658	人件費	291,059,651
障害者総合支援法事業収益	25,406,278	その他事業経費	159,997,177
利用者負担金収益	39,775,471		
介護人材育成事業収益	1,929,960		
その他の事業収益	22,002,909		
補助金助成金	5,675,059	管理費	52,056,819
寄付金			
雑収益	11,097,202		
収益合計	483,460,537	費用合計	503,135,207

産業医より 5類移行後の新型コロナ対策 大倉久直

今年の5月8日から、日本の新型コロナウイルス感染症が“インフルエンザ並み”の5類に変更され、感染者の届け出・全数報告と、濃厚接触者の認定・行動制限を含んだ法的な隔離政策がなくなりました。この変更は、政治家主導で決まったもので、コロナ感染が完全収束し、危険性が減ったからではありません。感染症の専門家は、今後も新しい変異株が出現し、世界規模での感染の波が繰り返すと予想しています。ゼロコロナ政策を止めた中国では、今年2-3月の大流行に続いて第二波が拡大中、6月末には5~6000万人の感染が予測されていて、世界への感染拡大が危惧されます。日本では、正確な感染者数は出せなくなったのですが、自治体指定の医療機関が一週間に診療した患者数の平均値（定点観測データ）が発表され、その経過から流行の推移が見られます。3~4月は週に1人前後だった東京都では、5月1~7日が1.41、7~14日は2.40、15~21日は3.56と、連続して増えていて、このままなら6月下旬には第9波に入っていると予測できます。

高齢者のケアを担当する我々は、今後は自主的な感染予防対策を取ることになります。にんじん・やわらぎの職員は、定期的にPCR検査や抗原検査で感染をチェックし、業務中と人込みでのマスク着用、手洗い励行、感染リスクの高い場所を避ける、ワクチン接種を継続するなど、我々自身とご利用者様が感染しないよう努力を続けてまいります。ワクチンについては、今後は年2回の接種が推奨されるので、できるだけ継続して受けて下さい。私は、去年ファイザー社ワクチンの5回目接種後に高熱で入院したので、大いに迷いましたが、5月末にモデルナ社のワクチンを打ちました。2日間のカロナール服用で熱は出ず、肩が少し痛いだけで、一安心しています。今夏はインフルエンザの流行も予想されています。一人ひとりが健康管理に気を付けて、今までと変わらないケアを続けてまいります。



東京都のコロナ感染者定点観測データの推移
2023年5月26日時点

【事業所紹介】認知症対応宣言！ やわらぎ国分寺事業所



国分寺市唯一の単独型認知症対応型通所介護事業所として、短時間利用や臨時利用など、柔軟な対応を行っています。過去5年間のご利用者様満足度は96%。毎日がHAPPY day♪がコンセプトです。その人らしい生活が

送れるよう、全力で支援します！アットホームな雰囲気と、生活リズムに合わせた時間での対応を行います。今後もどんな重度の方でも通い続けることが出来る場所であるとともに、家族や地域の方々の相談や交流の場にしていきたいと思います。



お気軽にお問い合わせください。また、是非一度ご見学にお越しください！ウェブサイトはこちら↑
ケア・センターやわらぎ国分寺 電話：042-327-0417 担当：吉岡

初任者研修・実務者研修を受けた方へのインタビュー

今回は法人主催の介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修の受講生で、現在お仕事に就いているやわらぎホーム・西立川 粕谷 雅志さん（以下粕谷）、にんじんホーム・上野原 高橋 明里さん（以下高橋）の2名にインタビューを行った内容をご紹介します。



Q.初任者・実務者研修を受講したきっかけを教えてください。

粕谷：私の家族が「やわらぎホーム・西立川」のデイサービスを利用しており、職員の皆さんの利用者に寄り添ったサービスを見ていたので、自分が介護職に就くにあたりぜひ、やわらぎの研修を受けたいと思い受講を決めました。

高橋：面接時に初任者・実務者研修の紹介をして頂きました。資格は取りたいと思っていたので実務者研修を受講させて頂きました

Q.研修を受けて良かった点がありますか？

粕谷：介護の専門知識が身につくことで自信を持って仕事が始められました。また、正しい介護知識・技術を学ぶことによって利用者様の負担だけでなく、自分の体の負担軽減にも役立ちました。

高橋：研修を通して同じ事業所の職員だけでなく他の事業所で働いている職員ともコミュニケーションを取れるようになったことです。研修のことで意見を交換し合ったり、他の事業所の現場でのお話を伺えたりと、とても刺激になりました。講師の方々のお話も聞いて勉強になりました。

Q.受講後に実際にやわらぎ・にんじんで働いてみて良かったことはありますか？

粕谷：経験豊かな講師の先生方と、今度は共に同じ職場で働けた事です。助成制度や環境が整っており昨年、介護福祉士の資格を取得することができ、介護のキャリアアップが図れました。

高橋：受講したことが現場で発揮できると感じました。具体的には利用者目線で考えて行動することが出来るようになり、技術も身に付きスキルアップにつながっていると感じました。

Q.今後受講する人に伝えたいことがあればお願いします。

粕谷：介護の仕事で、ご利用者様と日々過ごしていく中で、新しい発見や喜びも感じられる、やりがいのある仕事だと思います。また介護職として働きたい方だけでなく、家族のために介護知識を身につけたい方など、様々な理由で皆さん受講されていますので、キャリアアップの第一歩として頑張ってもらいたいです。

高橋：分かりやすく丁寧に教えて頂けるので、私も今につながっていて受講して良かったと思います。介護の現場では大変なことも多いですが、一緒に頑張っていきましょう！！

研修というとハードルが高いように思えますが、研修を通して他では得られない様々な経験や仲間づくりができる場でもあります。少しでも興味ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】 やわらぎ立川（初任者・実務者）： 電話 042-523-3552 担当 和田
にんじん上野原（実務者）：電話 0554-62-6222 担当 小高

*今年度は実務者研修の申し込み終了のため、次年度開催予定です。

《介護福祉士実務者研修(通信課程)》

通信教育による個別学習（Eラーニングを含む）とスクーリング（面接授業）を通して、「介護福祉士実務者研修修了資格」を取得できます。

- 期間：保有している資格により期間が異なります。約半年の通信教育と、7日程度の講義と実技を行います。
- 費用：85,440円※テキスト代含む
- 定員：15名（毎回）
- 申込：右側の初任者研修と同様です。
- その他：年1回春過ぎに開催予定です。詳しくは「ケア・センターやわらぎ 実務者研修」で検索。

《介護職員初任者研修》

講義と実技、関連施設での実習を通して、「介護職員初任者研修修了資格」を取得することができます。

- 期間：座学を15日程度、介護実技を5日程度、介護現場実習を4日程度行います。
- 費用：10,000円※テキスト代含む(税込)
- 申込：お近くの事業所のパンフレット、もしくはホームページから。
- ※今なら、条件に該当した方は「初任者研修」の受講料が実質無料となります！（テキスト代別）
- 【条件】特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ、もしくは社会福祉法人にんじんの会で3か月間以上勤務できる方



《ヘルパーさん募集》

地域の介護を支える登録ヘルパーさんを募集しています。詳しくは訪問介護事業所までお気軽にお問い合わせください。

- 募集職種：ホームヘルパー
- 勤務先：立川市・国分寺市
- 勤務形態：登録ヘルパー
- 時給等：当法人規程による
- 問合せ先：やわらぎ立川（東京都立川市）
電話 042-523-3463
やわらぎ国分寺（東京都国分寺市）
電話 042-327-0417



《ボランティアさん大募集》

各事業所では、ボランティアさんを随時募集しています。その方の、できる内容に沿ったボランティア活動をお勧め致します。

- ① ご利用者様と会話を楽しんでくださる方
 - ② レクリエーションをお手伝いしてくださる方
 - ③ 書道や手芸、カラオケ等を指導してくださる方
 - ④ 植物のお世話をしてくださる方
 - ⑤ 掃除やお洗濯などをお手伝いしてくださる方
 - ⑥ 特技（楽器の演奏や手品など）を披露してくださる方
- お気軽にお近くの事業所へお電話ください。

《学生の方、就職をお考えの方へ インターンシップ募集》

インターンシップとは就業体験のことです。夏や冬の長期休暇や、学業の合間をみつけて、介護の実務に触れて仕事へのイメージを深めることができます。今までも多くの学生・社会人の方が参加され、高齢者フットケアイベントや介護体験教室の開催など、インターン生が主体になって実現できた企画も数多くありました。法人本部（042-526-2217）採用担当まで。

【編集後記】

2023年5月から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症になりましたが、ご利用者様の安全を第一に考えて、感染症対策は継続しております。今しばらくの間、ご家族様や地域の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力のほどをお願いいたします。

《お問い合わせ先》 介護などでお困りの時は、お近くの各事業所へお気軽にご相談ください。

◆ケア・センターやわらぎ 法人本部
○認知症予防プログラムだんだんダンス・子はたからプロジェクト
〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23
直通電話 042-526-2217 FAX042-526-2208

◆複合福祉施設「やわらぎホーム・西立川」
○グループホームやわらぎ・西立川（認知症対応型共同生活介護）
○ショートステイヤわらぎ・西立川（短期入所生活介護）
○デイサービスセンターやわらぎ・西立川（通所介護）
電話 042-526-2207 FAX042-526-2208
デイサービス直通電話 042-526-2209

◆やわらぎ立川
○ケア・センターやわらぎ立川（訪問介護）☆
○デイサービスセンターやわらぎ・立川（認知症対応型通所介護）☆
〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル1階
電話 042-523-3463 FAX042-523-6842

◆やわらぎ国分寺
○ケア・センターやわらぎ国分寺（訪問介護）☆
○介護相談センターやわらぎ・国分寺（居宅介護支援）☆
○デイサービスセンターやわらぎ・国分寺（認知症対応型通所介護）☆
〒185-0012 東京都国分寺市本町 4-1-2 エスポール花澤台1階
電話 042-327-0417 FAX042-327-0415

◆研修センター
○介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修
〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル2階
電話 042-523-3552 FAX042-523-6842

☆マークはISO9001認証取得事業所です。



施設見学しませんか？スマホやパソコンからできます。

インターネットで施設の中を見学することができます。

お近くの施設をご覧ください。

https://yawaragi.or.jp/tour_1.html



JQA-QM6376

やわらぎ・にんじん協議会



CM009

編集・発行：特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 広報公聴部会

住 所：〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23

電 話：042-526-2217（法人本部）

FAX：042-526-2208

ホームページ：<https://yawaragi.or.jp/>